

第1回 区政運営検証ワーキンググループ会議 会議要旨

1. 日時

令和4年4月28日（金）13時30分から14時25分まで

2. 場所

web会議

3. 主な出席者

東住吉区長（リーダー）、此花区長（サブリーダー）、東淀川区長（サブリーダー）、住之江区長（人事・財政部会長）、浪速区長（くらし・安全・防災部会長）、大正区長（まちづくり・にぎわい・環境部会長）、都島区長（福祉・健康部会長）、東成区長（こども・教育部会長）

4. 議題

1. リーダーからの報告

(1) WG設置の趣旨・目的

(2) 参考：過去の区政改革、区政運営についての検証や計画の経緯

(3) WGとしての成果物

(4) スケジュール（たたき案）

2. 意見交換

5. 要旨

(1) 東住吉区長から区政運営検証ワーキンググループ設置の趣旨・目的及びスケジュール案について説明し、各部会長との意見交換を行った。

(2) 意見等の概要は以下のとおり

- ・市会で新たな課題が生じた場合は項目を追加するのか。
- ・24区の検証ではなく、部会単位の検証とするのか。
- ・教育部門における分権についても、今後の区政運営における整理の仕方が課題となると思われる。

(3) 今後の対応

- ・市会での様々な論点がカバーできているかをチェックしながら進めていく必要がある。
- ・今回の区政運営の検証は市民満足度の向上のために、区長会議総体として今日的な課題を抽出し、その解決の方向性をまとめて示していく必要がある。
- ・各所属局を所管する部会で認識している現状の課題や将来的な議論を整理し、各区の特色的な取組や進捗が浮き彫りになってきたときに個別の検証をした方が効率的と考え

ている。

- 分権型教育行政も重要な論点のひとつであるため、その点も踏まえ検討を進める。
- 市民サービスの向上、市民満足の向上のため、今後何を考えていくべきなのかという論点で、検証をまとめていくべきだと考えている。新たな論点も含め、どのような市民サービスが実現できるのかななどを議論しながらまとめていきたいと考えている。